

ソフトウェア品質シンポジウム2019の 開催案内と論文募集について

～投稿のおすすめ～

2019/03/11

ソフトウェア品質シンポジウム2019

一般投稿推進委員会

ソフトウェア品質シンポジウム 2019

<https://www.juse.jp/sqip/symposium/>

ソフトウェア品質 シンポジウム 2019

コンセプトは
「聴く、考える、話す」

ソフトウェア開発に待ち受ける
様々な難関を一つひとつ乗り越えて、
更にもう一步、先に進んで行きましょう！

- 2019/2/14 一般発表募集をスタートしました。応募締切 5/9 (木)！
- 2019/2/14 ツール出展企業募集中！！密度の濃いプロモーションが可能です！
- 2019/2/14 「ソフトウェア品質シンポジウム 2019」の開催概要はこちらをご覧ください。
- 2019/2/14 ソフトウェア品質シンポジウム2018 Award受賞者による講演会開催 (3/11)！

期日 2019年9月11日 (水) ~ 13日 (金)
会場 東洋大学・白山キャンパス (東京・文京区) 予定



開催概要



一般発表募集

NEW



ツール出展

NEW



過去の実績



過去の受賞者



受賞記念講演

NEW

一般発表募集

一般発表募集中

応募締切 5/9 (木) !

募集概要

投稿支援

ソフトウェア品質に関する日本最大のシンポジウムで
ご自分の研究成果や経験を発表してみませんか？

ソフトウェア品質シンポジウムは、ソフトウェア品質に関する日本最大級のシンポジウムです。ソフトウェア品質に関わる全ての方々を対象としており、現場で役立つ実践的な技術や経験、ノウハウ、研究成果を発表し意見交換を行います。

本シンポジウムでは、ソフトウェア品質を高めるために邁進・活躍されている皆様の工夫や成果を広く募集しております。本シンポジウムでご発表いただくことによって、議論や情報共有、様々な方からのフィードバックを受けることができ、このことは皆様の研究・実務の進化の布石になると確信しております。

そこで、なるべく多くの方にご投稿いただき、多くの方々にご参加いただけるように、各種の取り組み、投稿応援サービスを行っております。皆様のご投稿をお待ちしております。

募集テーマ

投稿要領

投稿支援

発表者の特典

表彰

Award受賞者の特典

申込先・申込書

一般発表募集パンフレット(pdf)



募集テーマ

募集テーマ

以下のテーマに関連する実践結果をベースにした「経験論文」と「経験発表」を募集いたします。
どちらの場合も、必ずしも成功事例である必要はなく、失敗事例から学んだ内容も大歓迎です。結果が出てからまとめよう、と考える方も多いですが、現時点での結果をまとめ、考察することはできます。
1年に1回のこのイベントをうまくご活用ください。他にもソフトウェア品質に関するテーマであれば、大歓迎です。奮ってご投稿ください。

要求やシステム開発などに関連した観点

要求工学、要件管理、システム開発と業務改善、ベンダとの協調、保守・運用、SLA、SLM、ITIL、など

ソフトウェア開発技術の観点

アジャイル開発、派生開発・プロダクトライン、形式手法、モデル検査、設計品質、アーキテクチャ品質、コーディング規約・作法、など

マネジメント技術の観点

オフショア開発、プロジェクトマネジメント、リスク管理、モチベーション・コミュニケーション、パートナーとの進め方、スキル・キャリア、人材育成、教育/トレーニング、小集団活動、など

品質管理・テスト技術の観点

テスト技術、レビュー、デバッグ、プロセス改善、CMMI/ISO15504、監査、QMS構築、構成管理、メトリクス、不具合管理、受け入れ検査、品質の定量的把握(予実管理・EVM)、など

品質管理・テストに限らず、
上流の要求工学や
ソフトウェア開発技術、
マネジメント技術 など、
幅広いテーマで募集

一般発表募集のページから …

一般発表募集中

応募締切 5/9 (木) !

募集概要

投稿支援

ソフトウェア品質に関する日本最大のシンポジウムで
ご自分の研究成果や経験を発表してみませんか？

ソフトウェア品質シンポジウムは、ソフトウェア品質に関する日本最大級のシンポジウムです。ソフトウェア品質に関わる全ての方々を対象としており、現場で役立つ実践的な技術や経験、ノウハウ、研究成果を発表し意見交換を行います。

本シンポジウムでは、ソフトウェア品質を高めるために邁進・活躍されている皆様の工夫や成果を広く募集しております。本シンポジウムでご発表いただくことによって、議論や情報共有、様々な方からのフィードバックを受けることができ、このことは皆様の研究・実務の進化の布石になると確信しております。

そこで、なるべく多くの方にご投稿いただき、多くの方々にご参加いただけるように、各種の取り組み、投稿応援サービスを行っております。皆様のご投稿をお待ちしております。

募集テーマ

投稿要領

投稿支援

発表者の特典

表彰

Award受賞者の特典

申込先・申込書

一般発表募集パンフレット(pdf)



投稿要領 (1)

投稿要領

経験論文、経験発表の2カテゴリの投稿を募集します。

経験論文・経験発表ともに発表時間は30分(発表25分、質疑5分)です。

※プログラム編成により発表時間は変更になる場合がございます。

※日本語の投稿/発表を募集します。

経験論文

論文を投稿いただきます。

経験発表

パワーポイント等で作成した発表スライドを投稿いただきます。

2018年実績
経験論文：12件
経験発表：15件

投稿要領 (2)

申込み～発表の流れ

① 発表（経験論文・経験発表）申込み期間

2019年5月9日(木)！

② 「経験論文」「経験発表」採否通知

2019年6月下旬

投稿締切後に、シンポジウム査読委員にて査読を行い、採否は、有用性、信頼性、構成と読みやすさから総合的に判断します。査読基準の詳細は投稿フォームをご覧ください。採否通知は投稿者全員に電子メールでお送りいたします。

③ 経験論文／経験発表資料（スライド）カメラレディ原稿締切

2019年8月23日(金)

④ 発表

2019年9月12日(木) または13日(金)

テーマ等によってシンポジウム委員会で発表日時を決定させていただきます(7月上旬予定)。

一般発表募集のページから …

一般発表募集中

応募締切 5/9 (木) !

募集概要

投稿支援

ソフトウェア品質に関する日本最大のシンポジウムで
ご自分の研究成果や経験を発表してみませんか？

ソフトウェア品質シンポジウムは、ソフトウェア品質に関する日本最大級のシンポジウムです。ソフトウェア品質に関わる全ての方々を対象としており、現場で役立つ実践的な技術や経験、ノウハウ、研究成果を発表し意見交換を行います。

本シンポジウムでは、ソフトウェア品質を高めるために邁進・活躍されている皆様の工夫や成果を広く募集しております。本シンポジウムでご発表いただくことによって、議論や情報共有、様々な方からのフィードバックを受けることができ、このことは皆様の研究・実務の進化の布石になると確信しております。

そこで、なるべく多くの方にご投稿いただき、多くの方々にご参加いただけるように、各種の取り組み、投稿応援サービスを行っております。皆様のご投稿をお待ちしております。

募集テーマ

投稿要領

投稿支援

発表者の特典

表彰

Award受賞者の特典

申込先・申込書

一般発表募集パンフレット (pdf)

発表者の特典；表彰

発表者の特典

特別参加費（税抜）

報文発表者は、ご本人に限り 5,000円です。

共同執筆者の方は、発表報文1件につき1名様のみ 18,000円です。

※ 上記は、本会議(9月12日(木)~13日(金))の参加費です。

※ 2019年7月5日(金)以降のキャンセルはお受けできませんのでご了承ください。

表彰

本シンポジウムでは、一般発表(経験論文/経験発表)の中から

内容の優れた発表を選定し、最終日に表彰いたします。

聴講者による一般発表への評価は高く、

発表者からも「発表してよかった」とのお声をいただいています！

Award 受賞者の声、上司の声

一般発表募集のページから …

一般発表募集中

応募締切 5/9 (木) !

募集概要

投稿支援

ソフトウェア品質に関する日本最大のシンポジウムで
ご自分の研究成果や経験を発表してみませんか？

ソフトウェア品質シンポジウムは、ソフトウェア品質に関する日本最大級のシンポジウムです。ソフトウェア品質に関わる全ての方々を対象としており、現場で役立つ実践的な技術や経験、ノウハウ、研究成果を発表し意見交換を行います。

本シンポジウムでは、ソフトウェア品質を高めるために邁進・活躍されている皆様の工夫や成果を広く募集しております。本シンポジウムでご発表いただくことによって、議論や情報共有、様々な方からのフィードバックを受けることができ、このことは皆様の研究・実務の進化の布石になると確信しております。

そこで、なるべく多くの方にご投稿いただき、多くの方々にご参加いただけるように、各種の取り組み、投稿応援サービスを行っております。皆様のご投稿をお待ちしております。

募集テーマ

投稿要領

投稿支援

発表者の特典

表彰

Award受賞者の特典

申込先・申込書

一般発表募集パンフレット(pdf)



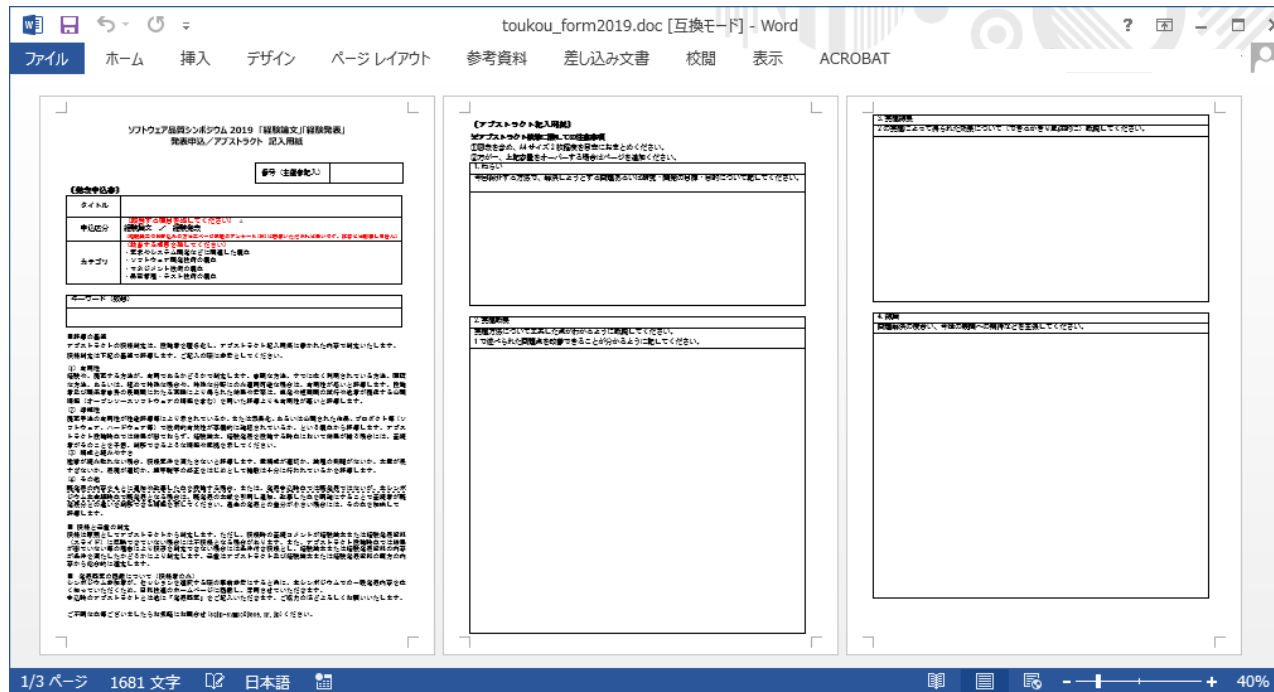
申込先・申込書

申込先・申込書

申込及びアブストラクト記入用紙へのご記入後、
申込先(申込システム)よりお申込みください。

https://www.e-toroku.jp/juse-sqip2019/speaker/spk_regist_input.php

申込書(doc)



一般発表募集のページから …

一般発表募集中

応募締切 5/9 (木) !

募集概要

投稿支援

ソフトウェア品質に関する日本最大のシンポジウムで
ご自分の研究成果や経験を発表してみませんか？

ソフトウェア品質シンポジウムは、ソフトウェア品質に関する日本最大級のシンポジウムです。ソフトウェア品質に関わる全ての方々を対象としており、現場で役立つ実践的な技術や経験、ノウハウ、研究成果を発表し意見交換を行います。

本シンポジウムでは、ソフトウェア品質を高めるために邁進・活躍されている皆様の工夫や成果を広く募集しております。本シンポジウムでご発表いただくことによって、議論や情報共有、様々な方からのフィードバックを受けることができ、このことは皆様の研究・実務の進化の布石になると確信しております。

そこで、なるべく多くの方にご投稿いただき、多くの方々にご参加いただけるように、各種の取り組み、投稿応援サービスを行っております。皆様のご投稿をお待ちしております。

募集テーマ

投稿要領

投稿支援

発表者の特典

表彰

Award受賞者の特典

申込先・申込書

一般発表募集パンフレット (pdf)

ぜひ、興味のある方に
配布して下さい！



一般発表募集のページから …

一般発表募集中

応募締切 5/9 (木) !

募集概要

投稿支援

ソフトウェア品質に関する日本最大のシンポジウムで
ご自分の研究成果や経験を発表してみませんか？

ソフトウェア品質シンポジウムは、ソフトウェア品質に関する日本最大級のシンポジウムです。ソフトウェア品質に関わる全ての方々を対象としており、現場で役立つ実践的な技術や経験、ノウハウ、研究成果を発表し意見交換を行います。

本シンポジウムでは、ソフトウェア品質を高めるために邁進・活躍されている皆様の工夫や成果を広く募集しております。本シンポジウムでご発表いただくことによって、議論や情報共有、様々な方からのフィードバックを受けることができ、このことは皆様の研究・実務の進化の布石になると確信しております。

そこで、なるべく多くの方にご投稿いただき、多くの方々にご参加いただけるように、各種の取り組み、投稿応援サービスを行っております。皆様のご投稿をお待ちしております。

募集テーマ

投稿要領

投稿支援

発表者の特典

表彰

Award受賞者の特典

申込先・申込書

一般発表募集パンフレット (pdf)

投稿支援

投稿支援

アブストラクトで応募できます

多大な労力を費やして論文を作成し、投稿しても採用されるとは限りません。

本シンポジウムは、アブストラクトで応募でき、本文を書く前に採否が決まります。

また、アブストラクトの査読結果は産・学の専門家によるコメントを付けて投稿者に通知いたしますので、その後のフルペーパー執筆の参考になりますし、もし採用されなかったとしても、今後のステップアップに活用できます。

スライドのみでも投稿できます

投稿区分として「経験論文」と「経験発表」の2つを用意しています。

「経験発表」についてはスライドのみで投稿できます。(いずれもアブストラクトの段階で採録のための査読を行います。)

PDU発給

本シンポジウムはPMP®向けのPDU発給の対象となっており、本シンポジウムで発表された場合は、ギブバック区分でPDUを自己申請できます。

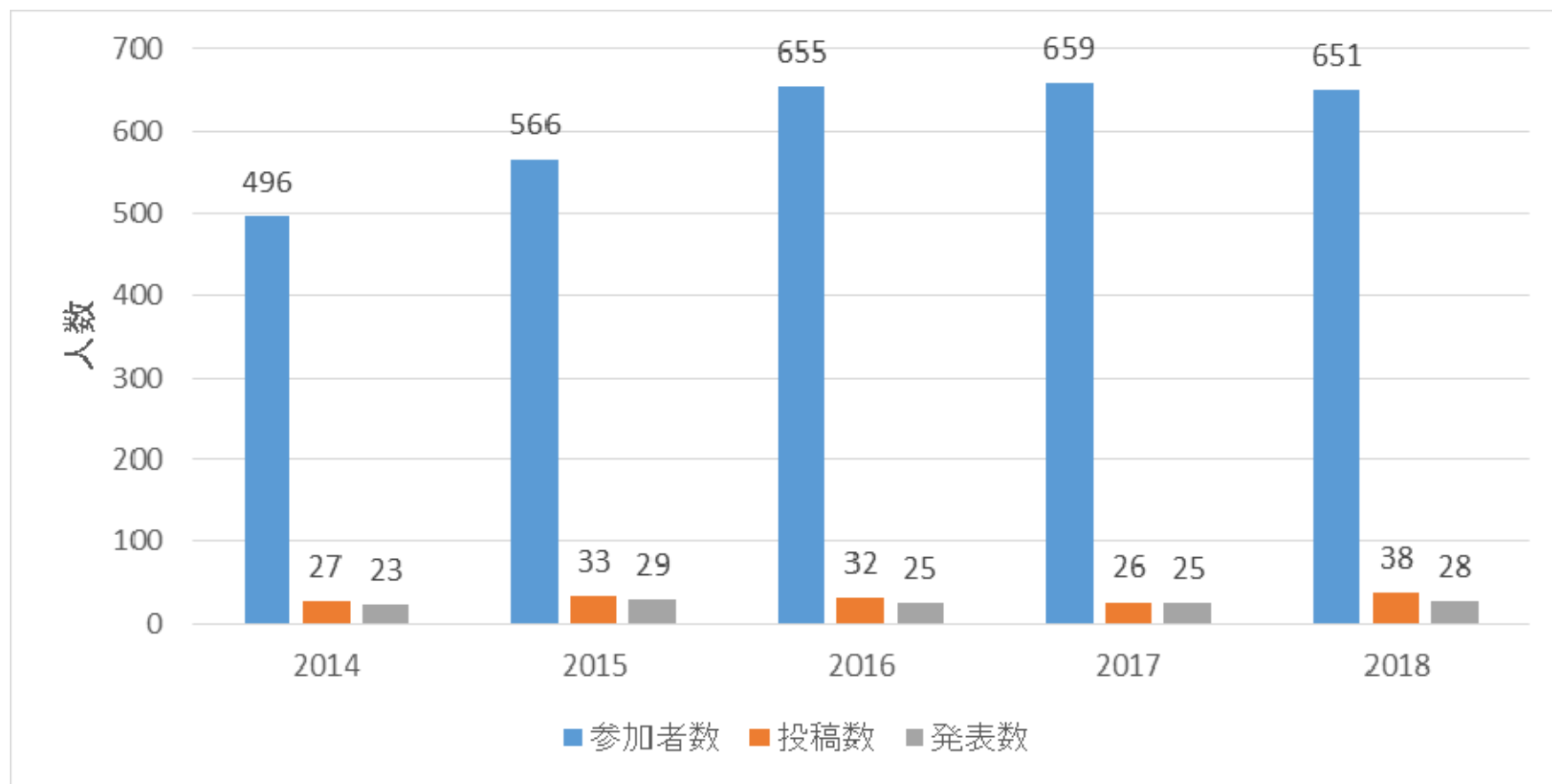
詳細はこちらのサイトでご確認ください。

https://www.pmi-japan.org/pmp_license/pdf/20151217_NewCCRHandbookDigestJPN.pdf

詳しい情報はこちらをご覧ください。

シンポジウム委員の問題意識

- “一般発表”は、ソフトウェア品質シンポジウムの目玉
- しかしながら、参加者数に比べて、投稿数は極めて少ない…



投稿数を増やして、シンポジウムを盛り上げたい

投稿支援のページから …

投稿支援

アブストラクトで応募できます

多大な労力を費やして論文を作成し、投稿しても採用されるとは限りません。
本シンポジウムは、アブストラクトで応募でき、本文を書く前に採否が決まります。
また、アブストラクトの査読結果は産・学の専門家によるコメントを付けて投稿者に通知いたしますので、その後のフルペーパー執筆の参考になりますし、もし採用されなかったとしても、今後のステップアップに活用できます。

スライドのみでも投稿できます

投稿区分として「経験論文」と「経験発表」の2つを用意しています。
「経験発表」についてはスライドのみで投稿できます。(いずれもアブストラクトの段階で採録のための査読を行います。)

PDU発給

本シンポジウムはPMP®向けのPDU発給の対象となっており、本シンポジウムで発表された場合は、ギブバック区分でPDUを自己申請できます。
詳細はこちらのサイトでご確認ください。

https://www.pmi-japan.org/pmp_license/pdf/20151217_NewCCRHandbookDigestJPN.pdf

詳しい情報はこちらをご覧ください。



テーマ選定、アブストラクト作成の参考に …

アブストラクト作成のポイント

～ 本シンポジウムはアブストラクトで応募できます ～

多大な労力を費やして論文を作成し、投稿しても採用されるとは限りません。

本シンポジウムは、アブストラクトで応募できます！

アブストラクト作成のポイント (pdf)



ソフトウェア品質シンポジウム2019に向けて

～ 過去5年間の一般発表の傾向 ～

これまでの振り返り (pdf)
～ソフトウェア品質シンポジウム2019に向けて～



過去の投稿応援フォーラム資料

ソフトウェア品質シンポジウム委員会特別企画
投稿応援フォーラムをご存知ですか？

～ シンポジウム委員により投稿支援の講演会を開催してまいりました ～

ご要望があれば、
また再開するかも…

2013年度 投稿応援フォーラム

講演会では、発表者経験者はじめ、発表者の派遣する立場の方から貴重なお話をききました。
是非、今後の投稿への一助になりましたら幸いです！！

投稿応援フォーラム開催背景とシンポジウムの発表傾向(pdf)

SQIP2012での私の発表体験(pdf)
～社外発表のススメ～

デブソーにおけるトップガン研修と論文投稿による人材育成(pdf)

2015年度 投稿応援フォーラム

2015年度は、以下掲載の洗練の余地のあるアブストラクトのサンプル(※)をみながらどこが洗練できるか、どう直せばよいかを、パネリストで議論しながら進める対話型ディスカッションを行いました。

アブストラクトサンプルの前提背景(pdf)

アブストラクトサンプル(pdf)

対話型ディスカッション
「アブストラクトで表現する！」
(アブストラクトサンプルの改善点、pdf)

← 注) マネしないで下さい

※アブストラクトのサンプルは過去に実際に投稿されたものではなく、委員がフォーラム用に独自に作成した架空のものであります。

Award 受賞者、上司、先輩の声

Award 受賞者の声、上司の声

聴講者による一般発表への評価は高く、
発表者からも「発表してよかった」とのお声をいただいています！

Award 受賞者の声、上司の声

発表しようか迷っている方へ 先輩からの応援メッセージ

これから発表しようと考えている皆様へ応援メッセージをいただきました。

投稿をお悩みの方は一読してみてください。

新たな一歩を踏み出すきっかけとなるのではないのでしょうか。

応援メッセージ(pdf)

「良かった！」
の声、多数

投稿までの3つの山

新しい世界に
飛び込む勇氣

Award 受賞者、
上司、先輩の声...

アブスト作成のポイント、
過去の発表資料...

周りが理解して
くれない

会社がサポート
してくれない

ネタはあるけど、
何となく大変そう

自分とは関係
ない話...

どのようなテーマ
を選ぶべきか？

どのように書けば
良いのか？

周囲の理解

投稿者自身の
モチベーション

論文作成の手間

最後に

- 繰り返しになりますが、“一般発表”は、ソフトウェア品質シンポジウムの目玉コンテンツです。
- ソフトウェア品質シンポジウムでは、皆さんから、幅広いテーマで論文投稿を募集しています。
- 単に、参加して発表を聞いているだけではもったいないです。どんどん投稿して、どんどん交流して、一緒にソフトウェア品質シンポジウムを盛り上げましょう。